

DIAMワールド・グロース株・オープン
愛称:世界好成長倶楽部

追加型投信／内外／株式

月次運用レポート
2012年5月

※ 当資料は6枚ものです。P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」を必ずご確認ください。

設定・運用は

DIAMアセットマネジメント



商号等： DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会： 社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会

DIAMワールド・グロース株・オープン（愛称：世界好成長倶楽部）

追加型投信 / 内外 / 株式
月次運用レポート（2012年5月）

商品の特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

信託財産の成長を目標として、積極的な運用を行います。

- DIAMジャパン・グロース株・マザーファンドを通じて実質的に日本の成長株に、DIAMインターナショナル・グロース株・マザーファンドを通じて実質的に日本を除く世界各国の成長株に投資を行い、積極的に値上がり益の獲得をめざします。
※「DIAMインターナショナル・グロース株・マザーファンド」は、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用を委託します。
- 先進諸国の企業を中心とし、将来の経済大国として高い成長が期待される新興諸国の企業も投資対象とします。
- 銘柄選定に当たっては、中小型株から大型株まで幅広く投資対象とします。
- 四半期毎の決算時には、原則として値上がり益を中心に分配を行うことをめざします。
 - ・ 毎年3月、6月、9月、12月の9日(休業日の場合は翌営業日。)に決算を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案し、分配を行います。
 - ※ 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
 - ※ 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持します。
- 実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。
- 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

主なリスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、下記の主な変動要因により、基準価額が下落し、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 株価変動リスク……………当ファンドは、実質的に株式に投資をしますので、株式市場の変動により基準価額が上下します。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 個別銘柄選択リスク……………当ファンドは、実質的に個別銘柄の選択による投資を行いますので、株式市場全体の動向から乖離することがあり、株式市場が上昇する場合でも当ファンドの基準価額は下がる場合があります。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 為替リスク……………当ファンドは、実質組入外貨建資産について原則として対円で為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該実質組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 信用リスク……………実質的に投資する株式や短期金融商品等の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 流動性リスク……………当ファンドは、実質的に市場規模が小さい株式等に投資する場合があります。そのような市場では、資産規模や取引量が少ないため売却時に市場実勢から期待される価格で売却できなかつたり、売買取引が困難となることから、価格の値動きが大きくなる場合があります。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- カントリーリスク……………実質的な投資対象国・地域における政治・経済情勢の変化等によっては、運用上の制約を受ける可能性があり、基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「お客様にご負担いただく費用について」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

◆ファンドの関係法人◆

<委託会社>DIAMアセットマネジメント株式会社
<受託会社>みずほ信託銀行株式会社
<販売会社>販売会社一覧をご覧ください
<投資顧問会社>
ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシー

◆委託会社の照会先◆

DIAMアセットマネジメント株式会社
コールセンター 0120-506-860
(受付時間:営業日の午前9時~午後5時)
ホームページ URL <http://www.diam.co.jp/>

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

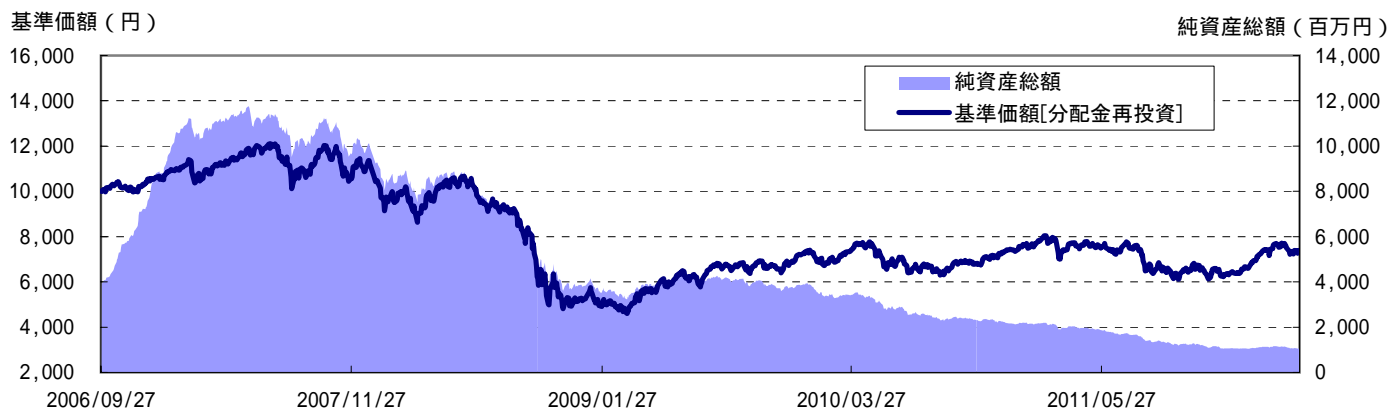
設定・運用は

DIAMアセットマネジメント



DIAMワールド・グロース株・オープン（愛称：世界好成長倶楽部）
追加型投信／内外／株式
 月次運用レポート（2012年5月）

運用実績の推移



（設定日：2006年9月28日）

基準価額[分配金再投資]は、税引前の分配金を再投資したものと計算していますので、実際の基準価額とは異なります。

基準価額[分配金再投資] = 前日基準価額[分配金再投資] × (当日基準価額 ÷ 前日基準価額)

（決算日の当日基準価額は税引前分配金込み）

基準価額は信託報酬控除後です。なお、信託報酬率は「お客様にご負担いただく費用について」をご覧ください。

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

基準価額・純資産総額

基準価額	6,646 円
解約価額	6,626 円
純資産総額	1,062 百万円
設定日	2006年9月28日
決算日	原則として3,6,9,12月の各9日 (休業日の場合は翌営業日)

ポートフォリオ構成

実質組入比率	95.0 %
内現物等組入比率	95.0 %
内先物等組入比率	0.0 %
現金等比率	5.0 %
組入銘柄数	182

比率は純資産総額に対する実質組入比率

分配金情報(税引前)

※直近3年分

第11期 (2009.06.09)	0 円	第15期 (2010.06.09)	0 円	第19期 (2011.06.09)	0 円
第12期 (2009.09.09)	0 円	第16期 (2010.09.09)	0 円	第20期 (2011.09.09)	0 円
第13期 (2009.12.09)	0 円	第17期 (2010.12.09)	0 円	第21期 (2011.12.09)	0 円
第14期 (2010.03.09)	0 円	第18期 (2011.03.09)	0 円	第22期 (2012.03.09)	0 円
					累計分配金 1,100 円

1 分配金は1万口当たり

2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。
 分配金が支払われない場合もあります。

騰落率(税引前分配金再投資)

	1ヵ月 (2012/03/30)	3ヵ月 (2012/01/31)	6ヵ月 (2011/10/31)	1年 (2011/04/28)	2年 (2010/04/30)	3年 (2009/04/30)
当ファンド	-2.96%	11.68%	7.98%	-5.17%	-4.21%	28.82%

1 当ファンド騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと算出しておりますので、実際の投資家利回りとは異なります。

2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

本資料に掲載されている、各MSCI指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は各指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

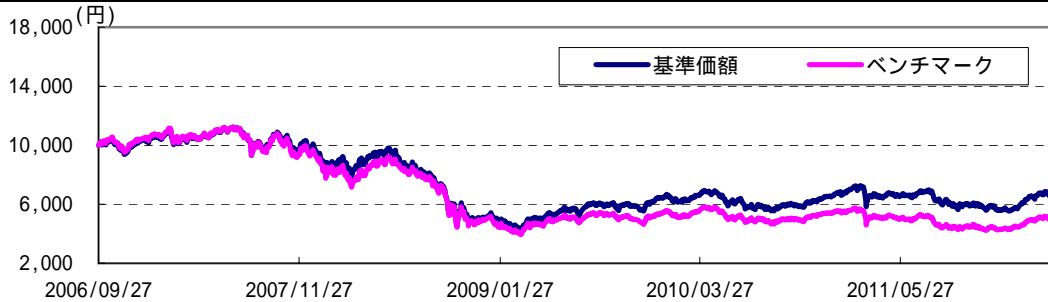
設定・運用は
DIAMアセットマネジメント



DIAMワールド・グロース株・オープン（愛称：世界好成長倶楽部）
追加型投信 / 内外 / 株式
月次運用レポート（2012年5月）

国内株式（DIAMジャパン・グロース株・マザーファンド）

基準価額の推移



※当マザーファンドのベンチマークはMSCI ジャパン グロース(配当込み)であり、2006年9月27日の終値を10,000として指数化しております。

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	2年	3年
当ファンド	-4.11%	12.78%	6.91%	-3.38%	-5.26%	27.62%
ベンチマーク	-5.56%	9.17%	5.71%	-6.43%	-15.85%	4.37%

組入上位10銘柄

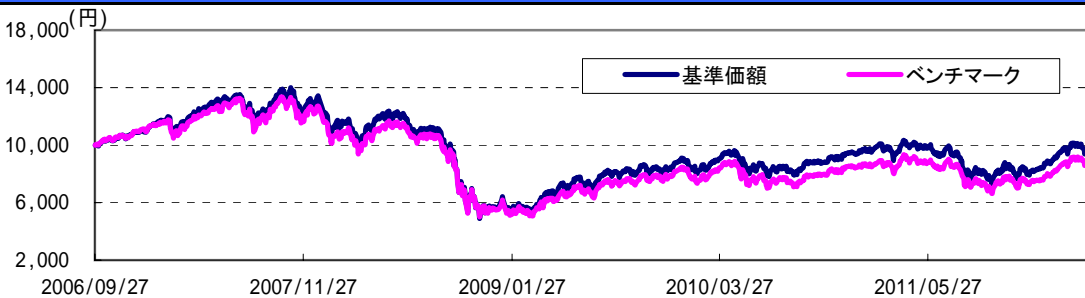
組入銘柄数：54銘柄

No	銘柄	業種	比率(%)
1	トヨタ自動車	輸送用機器	7.19
2	T D K	電気機器	5.56
3	アンリツ	電気機器	5.45
4	三菱地所	不動産業	5.12
5	昭和電工	化学	4.68
6	ネクソン	情報・通信業	3.83
7	クックパッド	サービス業	3.44
8	グリー	情報・通信業	3.31
9	いすゞ自動車	輸送用機器	3.21
10	日立	電気機器	3.07

比率は組入株式評価額に対する割合です。

外国株式（DIAMインターナショナル・グロース株・マザーファンド）

基準価額の推移



※当マザーファンドのベンチマークはMSCI AC ワールド インデックス グロース(除く日本、配当込み)であり、2006年9月27日の終値を10,000として指数化しております。

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	2年	3年
当ファンド	-1.64%	11.76%	10.77%	-4.53%	2.26%	42.47%
ベンチマーク	-1.67%	12.51%	13.02%	-4.40%	0.77%	40.31%

組入上位10銘柄

組入銘柄数：128銘柄

No	銘柄	国名	業種	比率(%)
1	APPLE INC	アメリカ	コンピュータ・周辺機器	2.58
2	CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	カナダ	陸運・鉄道	2.09
3	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	アメリカ	タバコ	1.47
4	AMEC PLC	イギリス	エネルギー設備・サービス	1.46
5	KUEHNE & NAGEL INTL AG	スイス	海運業	1.40
6	COLGATE-PALMOLIVE CO	アメリカ	家庭用品	1.23
7	AIA GROUP LTD	香港	保険	1.23
8	TAIWAN SEMICONDUCTOR SP ADR	台湾	半導体・半導体製造装置	1.22
9	SYNGENTA AG	スイス	化学	1.20
10	RECKITT BENCKISER GROUP PLC	イギリス	家庭用品	1.18

比率は組入有価証券評価額に対する割合です。

※ 当資料は6枚ものです。

※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

設定・運用は
DIAMアセットマネジメント



DIAMワールド・グロース株・オープン（愛称：世界好成長倶楽部）
追加型投信 / 内外 / 株式
月次運用レポート（2012年5月）

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

購入単位	各販売会社が定める単位(当初元本:1口=1円)
購入価額	お申込日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	お申込みをされた販売会社が定める所定の日までに購入代金を販売会社に支払うものとします。
換金単位	各販売会社が定める単位
換金価額	換金のお申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。
換金代金	原則として換金のお申込日より起算して5営業日目から支払います。
申込締切時間	原則として販売会社の毎営業日の午後3時までとします。
購入・換金不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
信託期間	無期限です。(設定日:2006年9月28日)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合等には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了する場合があります。 ①信託財産の純資産総額が10億円を下回ることとなった場合。 ②受益者のために有利であると認めるとき。 ③やむを得ない事情が発生したとき。
決算日	原則として毎年3月、6月、9月、12月の各9日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年4回、毎決算日に、収益分配方針に基づき、収益分配を行います。 ※「分配金受取コース」の場合、決算日から起算して原則として5営業日までにお支払いを開始します。 ※「分配金自動けいぞく投資コース」の場合、税引後、無手数料で自動的に全額が再投資されます。
課税関係	当ファンドは課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となる場合があります。

お客様にご負担いただく費用について(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

以下の手数料等の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。
 詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

●購入時

購入時手数料	購入価額に3.15%(税抜3.0%)を上限として各販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。 ※くわしくは販売会社にお問い合わせください。
--------	--

●換金時

換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金申込日の翌営業日の基準価額に0.3%を乗じて得た額とします。

●保有期間中(信託財産から間接的にご負担いただきます。)

運用管理費用 (信託報酬)	信託財産の純資産総額に対して年率1.785%(税抜1.7%)を日々ご負担いただきます。
その他費用・手数料	組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、監査費用、外国での資産の保管等に要する諸費用等が信託財産から支払われます。(その他費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。)

※ 当資料は6枚ものです。
 ※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

設定・運用は
DIAMアセットマネジメント



DIAMワールド・グロース株・オープン（愛称：世界好成長倶楽部） 追加型投信 / 内外 / 株式 月次運用レポート（2012年5月）

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

- ① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

- 当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みの際には、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。
- 当資料はDIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その情報の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また、掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとす標準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
- 当資料における内容は作成時点（2012年5月11日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 当ファンドは、実質的に株式等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により標準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。

◆ 分配金に関する留意点 ◆

- 収益分配は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。
- 分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、標準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の標準価額は前期決算日と比べて下落することとなります。

販売会社（お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください）

○印は協会への加入を意味します。

2012年5月11日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	社団法人日本証券投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
楽天銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第609号	○		○		
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○		○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○		
新和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第97号	○				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○		○		
東武証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第120号	○				
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○		
ばんせい証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第148号	○	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号	○				
三田証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第175号	○		○		
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第181号	○	○			

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

<備考欄について>

- ※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
- ※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
- ※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

（原則、金融機関コード順）

※ 当資料は6枚ものです。